

# 沼木まちづくり協議会総会開催！

# 沼木ふるさと便

第46号

令和元年7月1日発行  
発行 沼木まちづくり協議会  
発行責任者 青木惇美  
編集責任者 谷崎朝美

## 総勢約40名が集まり総会無事終了

～青木惇美会長より～

令和元年5月22日（水）、第10回目となる総会が沼木コミュニティセンターで開催され、無事に終えることができました。総会では、平成30年度の事業報告、会計報告の承認、新年度の事業計画案及び予算案の承認を得ました。

沼木まちづくり協議会が設立され、早10年目の記念の年となりました。設立当初、市内で三番目のモデル地区としてスタートした当時は、ふるさと未来づくりの趣旨も含め、地域の思いが今よりも強かったと私は思っています。

沼木地域の思いをまとめていく取り組みが不足していたかも知れないとの考えから、できる限り情報を共有できるように「事務局便り」の発行も行うと共に、リニューアルされた公式ホームページやSNSの活用も進めてまいります。

さらに10年目の節目でもあることから、これまでの行動をまとめたものを作成し、これからの活動に活かすことも重要とも考えています。

今回、新しく役員になられた方々の協力も得ながら、総会において決定された目標に向け進めてまいります。各委員会が沼木のために力を尽くし、沼木全体が盛り上がるように努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

## 安全・安心委員会 小林委員長より

安全・安心委員会は、防災意識の向上の取り組みとして、令和元年5月18日（土）第7回防災訓練を開催する他、例年通り沼木まつりでも啓発活動を行います。また、引き続きあいさつ運動を推進し、年末には啓発カレンダーも作成する予定です。

## イベント委員会 奥山委員長より

イベント委員会は、沼木の絆を深めるため、令和元年9月21日（土）第3回上野小学校地域交流運動会、同年11月10日（日）第9回沼木まつり、令和2年3月14日（土）第9回沼木ふれあいウォークという沼木の三大イベントの企画・運営に取り組みます。

その他にも、沼木地区の発展につながる



事業が必要な場合は、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

## 沼木ブランド委員会 立花委員長より

沼木ブランド委員会は、委員会としての在り方を再検討しながら、横輪桜の染め物の商品開発と販売強化、パンフレット（地図）の制作、沼木のブランド品の発掘に取り組みます。

## 沼木バス委員会 一志委員長より

沼木バス委員会は、地域のコミュニティを繋ぐバスの安全な運営は勿論、7月に意見聴取会を実施します。バスの運転手を対象に安全運転講習会とAED講習会を行う他、沼木まつりでも臨時便を運航する予定です。

## 広報委員会 谷崎委員長より

広報委員会は、沼木まちづくり協議会の活動をPRするため、機関紙「沼木ふるさと便」を発行する他、公式ホームページ「きらり沼木人」の運用と改善、SNSを活用した広報活動に努めます。また、協議会イベントの記録や意見聴取への協力も引き続き行います。

## 企画運営会議より

企画運営会議は、企画運営会議内に地域福祉会議を設立する他、沼木まちづくり協議会の活動拠点として市の施設を活用することや、空き家対策についても検討を進めていきます。

# 各町の取り組みや行事をご紹介します。

## 子宝授かる赤井神社

「遷座奉祝祭」が開催されました！

赤井神社320年の歴史と文化を次世代に伝えるため、4月6日夕刻より遷座式（赤井大神に新社殿にお遷りいただく儀式）と、翌7日には奉祝祭（お披露目）が執り行われました。

明治39年の神社勅命合祀により、円座・神籬・上野の村の鎮守の神様が赤井神社に合祀され八柱神社となった後、明治45年2月25日横輪・矢持を合祀した熊野神社と共に沼木神社に合祀されました。しかし、沼木神社に合祀された後も、県内外より赤井神社に参詣が絶えず、昭和6年沼木神社より分祀、翌7年に独立し現在に至ります。



素晴らしい天候の中、真新しい新社殿に歓声が上がり、子どもたちを含む多くの参列者が、美味しいぜんざい、舌鼓を打ち、その後、みんなで伊勢の隠れたスポット散策路を歩き平成最後の奉祝祭を楽しんだ。

## 横輪桜まつり2019in

皇學館大学学生とのコラボ!!

去る3月30日（土）から4月14日（日）まで平成最後となる「横輪桜まつり2019」が、郷の恵「風輪」及び横輪公民館周辺で開催されました。

今年は天候にも恵まれ、ステージでイベントが開催された4月6日（土）と7日（日）は丁度花も見ごろとなり町全体が横輪桜色に染まりました。

また、今回は皇學館大学の学生さんとの連携も図られました。横輪いもを使用したお菓子の製作・販売。横輪町のフェイスブック公式ページの作成及びプロモーションビデオの制作。投稿も地元の担当者と一緒に進めて行っています。



多岐に渡って関わっていただき、大変有意義な取り組みとなりました。

若い学生さんの視点は新しく、地域も勉強になることが多く、多くの発見や気づきが得られました。

今後、更なる連携が図られるといいなと感じたイベントとなりました。

## 矢持町久昌寺の花まつり

平成最後となる花まつりが、平成31年4月8日（月）に矢持町にある久昌寺で華やかに開催されました。

お釈迦様の誕生日を祝うまつりは、古より地域の方々によって传承されていますが、その様子をみどり保育園の園児たちも見学・参加をさせていただきました。

地域の伝統文化に触れる貴重な機会となりました。



沼木ふるさと便の記事を募集しています。自治会での活動やサークル活動など、掲載したい情報があれば、事務局までご一報下さい。沼木まちづくり協議会 事務局（原則、月・水・金 9:00～16:30）TEL39-7240

# 第7回防災訓練が開催されました！



**共に助け合い防災に強い地域へ**  
**安全安心委員会委員長 小林初美**

令和元年5月18日(土)午前9時～12時まで、伊勢市立上野小学校の体育館にて第7回防災訓練が開催されました。今年のテーマは「共に助け合い防災に強い地域へ」ということで、第1部で避難所運営ゲームを行い、第2部では伊勢市役所危機管理課より講師の先生を招き防災についての講習をしていただきました。

当日は、地域住民の皆さん、上野小学校児童と保護者の皆さん合わせて二百名を超える参加があり、たくさんの方に住民同士の支え合い・助け合いの大切さを感じていただくことができました。のではないかと思います。

今後とも、沼木まちづくり協議会 安全・安心委員会では、「防災意識の向上」「あいさつ運動の推進」「啓発カレンダーの作成」を通じて、沼木に住む皆さんと共に、より安全で安心して暮らせる地域になるような活動をしていきますので、ご理解とご支援をお願いします。

**安全運転研修が開催されました**  
**沼木バス委員会委員長 一志勇次**

去る5月19日(日)に沼木コミュニティセンターを会場に、令和元年度 沼木バス委員会の安全運転研修会が沼木バスの運転手全員を含む16人の参加を得て開催されました。



講習会の講師は三重県警察から伊勢市に派遣されている交通政策課の福富主幹。内容としては歩行者、自転車、バイクとの考えられる事故の原因と注意の仕方など。また、沼木バスの運行ルートと警察署の事故発生箇所の資料を参考にした意見交換も行いました。

普段から安全運行を励行している運転手ですが、毎年開催されている講習会で、改めて事故を無くす意識が高まったと思います。

講習会の講師は三重県警察から伊勢市に派遣されている交通政策課の福富主幹。内容としては歩行者、自転車、バイクとの考えられる事故の原因と注意の仕方など。また、沼木バスの運行ルートと警察署の事故発生箇所の資料を参考にした意見交換も行いました。



**横輪桜染物ワークショップメンバー募集**  
**ブランド委員会委員長 立花和也**

ブランド委員会では、「横輪桜染物ワークショップ」グループを立ち上げます。今後は、8月末に横輪桜の葉の採集、9月末に染色作業、11月10日の沼木まつりで販売を予定しております。

関心のある方は、是非まちづくり協議会にご連絡をお待ちしています。保護者同伴で子供たちも参加できます。縫製のできる方も募集しています。

沼木地区外にお住まいの方もOKです。知り合いの方を誘ってぜひご参加ください。

# 平成30年度 一般会計決算報告書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

単位:円

## 1. 収入の部

予算科目	予算額	収入済額
1 市補助金	2,800,000	2,800,000
(1) 事務運営費	1,800,000	1,800,000
(2) 活動事業費	1,000,000	1,000,000
2 雑収入	300,000	614,580
3 繰越金	1,039	1,039
4 活動事業基金	317,200	317,200
(1) 市補助金分	204,700	204,700
(2) 自主財源分	112,500	112,500
収入の部 計	3,418,239	3,732,819

## 2. 支出の部

予算科目	予算額	支出済額
1.事務運営費	1,800,000	1,785,161
(1)人件費	963,000	935,000
(2)会議費	40,000	15,615
(3)通信運搬費	320,000	287,924
(4)消耗品費	200,000	171,541
(5)備品購入費	30,000	191,700
(6)使用料及び賃借料費	90,000	128,472
(7)事務所運営費	50,000	52,099
(8)工事費	10,000	0
(9)雑費	97,000	2,810
2.活動事業費	1,617,200	1,546,987
(1)イベント事業	1,050,000	1,026,853
(2)沼木ブランド事業	100,000	79,807
(3)沼木バス事業	10,000	0
(4)安全・安心事業	200,000	187,569
(5)広報費	200,000	110,052
(6)雑費	57,200	142,706
支出の部 計	3,417,200	3,332,148

# 令和元年度 沼木まちづくり協議会役員

役職名	氏名	ふりがな	自治会名	特記事項
会長	青木 惇美	あおき あつみ	上野町	
副会長	川端 信行	かわばた のぶゆき	サンパークタウン	
副会長	上田 和夫	うえだ かずお	横輪町	沼木地区連絡協議会々長
会計	辻 憲一	つじ けんいち	円座町	
理事	辻 久遠(宏美)	つじ ひさと(ひろみ)	いせ上野台	自治会長
理事	中島 一雄	なかじま かずお	上野町	自治会長
理事	角谷 和宏	かどや かずひろ	円座町	自治会長
理事	尾形 博	おがた ひろし	昭和苑	自治会長
理事	木場本 清美	きばもと きよみ	神菌町	区長
理事	岡山 安生	おかやま やすお	サンパークタウン	自治会長
理事	岡 豊太郎	おか とよたろう	矢持町	自治会長
理事	一志 勇次	いちし ゆうじ	いせ上野台	
理事	谷崎 朝美	たにざき あさみ	いせ上野台	
理事	立花 和也	たちばな かずや	いせ上野台	
理事	奥山 宗司	おくやま そうじ	上野町	
理事	小林 初美	こばやし はつみ	円座町	
理事	倉世古 久美子	くらせこ くみこ	みどり保育園	園長
理事	坂本 勝	さかもと まさる	神菌町	
監事	世古 守	せこ まもる	昭和苑	
監事	水戸 悠葵	みと ゆうき	円座町	上野小学校PTA会長

# 鈴木市長との地域懇談会

## 市施設の活用に関する 要望書を市長に提出

去る4月4日(木)に伊勢市役所の市長応接室において、青木会長、川端副会長、廣事務局長及び谷崎広報委員長の4名が出席して、鈴木健一伊勢市長に「沼木地域に存在する市施設の利活用に関する要望書」を提出してきました。当日は、市の関係する部課長も同席していたので市長に手渡した要望書が担当部長に引き継がれました。

要望書の内容は、沼木地域に存在する市の施設について、短期的には沼木まちづくり協議会の備品の保管庫として、長期的には、本年度、企画運営会議内に設置された地域福祉会議で検討を進める福祉サロンなどの事業を行うための活動拠点として旧沼木中学校校舎などの利活用を要望したものです。

市も早速対応をいただき、現在、旧上野小学校の特別教室を備品の保管庫として活用させていただいています。



これからも、自分たちのやりたいことで「地域でできることは地域で」の理念のもと、積極的な行動をしてみたいです。

## 総会に先立ち市長懇談会開催

5月22日(水)に沼木コミュニティセンターで市長との地域懇談会(2019年度)が開催されました。その概要をお知らせします。

### 〈ご要望〉

上野町の赤井山山頂にある方位盤の文字が読めないので、伊勢市で対応してもらいたい。

### 〈回答〉

担当に確認し、対応します。

### 〈ご要望〉

浸水被害が多く、特に子供たちの通学路が心配。神菌工業団地に関する市道は、安心・安全に整備していただきたい。

### 〈回答〉

神菌の防災道路の計画は、何とか来年度中には完成できるように進めたいと思っています。

### 〈ご要望〉

この地域も4割くらい人口が減少し、拠点づくりが重要だと思います。市長の見解と、我ががどうすべきかを教えてください。

### 〈回答〉

拠点づくりは、まずは地域力が重要。地域主導で行政が後押しする事が大事で、我々も一緒に土俵に乗ればありがたいと思っています。

### 〈ご要望〉

林道(市道)が、場所によって雨が降るとすぐ土砂が流れてきます。地元の出合いでの対応

応の他、維持課が年に2〜3回、回ってもらおうと助かります。

### 〈回答〉

努力します。

### 〈ご意見〉

自治会とまちづくり協議会との関係が、役員の考え方も含め、方向性がずれてきているように思います。

### 〈回答〉

自治会でやっていくことと、少し大きめの規模で防災や防犯の活動をやっていこうというのがまちづくり協議会。役員も、地域で相談しながら構成員を考えてもらっていいと思います。

### 〈ご意見〉

4月11日に沼木地域に存在する市施設の利活用に関する要望書を市長へ提出させていただきました。早速まちづくり協議会の備品の保管場所として、幼稚園跡の活用を対応いただきました。

### 〈ご意見〉

市の職員が地元のまちづくり協議会で活躍し、リーダーシップが取れるように構築してもらわないといけないのではないかと思います。



# 第8回沼木ふれあいウォーク開催!!

**春つらつら、第8回沼木ふれあいウォーク開催!**  
**イベント委員会 委員長 奥山 宗司**

平成31年3月16日(土) 9時、横輪町にある郷の恵「風輪」に、大人から小さなお子様まで、スタッフも含めて総勢226名が、沼木ふれあいウォークに参加するため集まってくれました。

第8回目のルートは、横輪町の風輪をスタートし、矢持町菖蒲にある久昌寺を目指す往復約6キロのコースです。17名の幼児も、乳母車に頼らず自分の足で元気良くスタートを切りました。

今回は県道を歩くコースのため、道路使用許可を取り道路脇には、コース誘導のため、真新しい沼木まちづくり協議会のぼりが20本ほど設置されました。もちろん、今回も伊勢警察署宮本駐在署員さんもお協力いただき、しっかりと安全確保に努めてくださいました。

スタートの時点では、雨雲が空を覆い、雨粒が一粒二粒落ち、天候不安が頭をよぎりましたが、時間の経過に伴い天候も回復、皆さんの日頃の行いの良さが好天を引き寄せたのではないのでしょうか?

矢持町下村に入ると、大木を発見。伊勢市の天然記念物に指定されている「おがたまの木」です。黒瀬沼木支所長がしっかりと案内をしてくれていました。この木は、日本神話にも登場し、古来より神聖なる樹木として崇められており、日本ではここ、矢持町が最北端で自生する樹木なのだそうです。

## 久昌寺から囲炉裏のある家へ

菖蒲まで歩くと、「春が来た♪春が来た♪」とカメユキさんの心地よい歌声が、山々を木霊して響いています。ほどなく、中瀬誠一さんによる「平家の里落人伝説」が久昌寺の境内から琵琶の音色に乗せて始まります。壇の浦の合戦から落ち延びた平家の子孫が建立した久昌寺に祀られる、平知盛卿のお話を聴かせていただきました。

久昌寺の近くには、囲炉裏のある生活をおくる中瀬三津男郎が見えてきます。炭火で暖をとる粋な暮らしに憧れる人も多く、家の中を拝見してほっと一息。暖かく心地よい空間に、ざーっと座っていたい気分になりました。

## みどり保育園で寝美タイム♪

ゴールのみどり保育園では、沼木地区の児童・民生委員の皆さんが朝から真心を込めて作ってくださった温かい豚汁とぜんざい、そしてコーヒーとお茶が待っていてくれました。この瞬間が一番楽しみで!という参加者も多く、ふるまいにご協力いただいた皆さん、いつも本当にありがとうございます!ととてもおおいしかったです。改めて心より感謝いたします。

ところで、皆さんお気づきでしたか?みどり保育園の2階には、かつて矢持小学校や沼木中学校分校時代に使用していた懐かしいピアノや、授業で使用した備品が大切に保管されており、当日も博物館として展示されていました。当時を偲ぶ方にとっては、とても懐かしいものばかりで小学生の頃を思い出し感動する方も多く見えました。

美味しいお弁当をいただいた後は、横輪桜普及活動に貢献するため、青木会長と全員でじゃんけん大会。勝った5名の方に大きな苗木がプレゼントされました。

帰りは自分のペースで、横輪町風輪まで歩き今年のふれあいウォークは幕を閉じました。来年は、どんなコースが待っているのやら。今から楽しみですね!



# 沼木ウォーク写真館♪



『第8回沼木ふれあいウォーク』の写真を期間限定で公開します!  
詳細は公式HP「きらり沼木人」の「沼木ふるさと便WEB」をご確認ください!



※写真閲覧パスワード: numakijin

